

この解答例は、当社で作成したもので、主催団体等から公表されたものではありません。

# 1 級

## 第 117 回 簿記 検定 試験 模範 解答

大栄教育システム

### 商 業 簿 記

問 1

(単位：千円)

科 目	個別財務諸表				連結財務諸表	
	P 社		S 社			
貸借対照表						
現金預金	200,000		90,000		( 290,000 )	
売掛金	50,000		15,000		( 55,000 )	
商品	12,000		8,000		( 19,500 )	
繰延税金資産	11,000		10,000		( 21,800 )	
土地	100,000		30,000		( 149,000 )	
備品	20,000		15,000		( 35,000 )	
のれん					( 14,940 )	
S社株式	95,000				( )	
A社株式	36,000				( 35,940 )	
その他資産	284,000		200,000		( 484,000 )	
買掛金		40,000		20,000		( 50,500 )
繰延税金負債		6,000		5,000		( 19,080 )
その他負債		391,000		241,000		( 632,000 )
貸倒引当金		1,000		300		( 1,100 )
資本金		150,000		50,000		( 150,000 )
資本剰余金		80,000		10,000		( 80,000 )
利益剰余金		140,000		41,700		( 138,570 )
少数株主持分						( 33,930 )
合 計	808,000	808,000	368,000	368,000	( 1,105,180 )	( 1,105,180 )
損益計算書						
売上高		300,000		130,000		( 341,000 )
売上原価	240,000		108,000		( 259,250 )	
諸費用	40,000		18,000		( 57,950 )	
諸収益		17,000		7,000		( 17,100 )
のれん償却額					( 1,660 )	
持分法による投資損益						( 2,340 )
法人税等	16,900		4,840		( 21,740 )	
法人税等調整額		2,100		540		( 3,120 )
少数株主利益					( 1,830 )	
当期純利益	22,200		6,700		( 21,130 )	
合 計	319,100	319,100	137,540	137,540	( 363,560 )	( 363,560 )

問 2

利益剰余金前期末残高	( 129,440 )	千円
利益剰余金増加高	( 21,130 )	
利益剰余金減少高	( 12,000 )	
利益剰余金当期末残高	( 138,570 )	千円

この解答例は、当社で作成したもので、主催団体等から公表されたものではありません。

# 1 級 第 117 回 簿 記 検 定 試 験 模 範 解 答

大栄教育システム

## 会 計 学

第 1 問

イ	ロ	ハ	ニ	ホ

第 2 問

1	264,000	円
2	264,000	円
3	120,000	円
4	パーチェス法	
5	販売費及び一般管理費	

第 3 問

譲渡人の会計処理

C 社の場合

譲渡時

借方科目	金額	貸方科目	金額
現金預金	100	(土地建物)	(60)
		(固定資産売却益)	(40)
(有価証券)	(5)	現金預金	5

毎年度

借方科目	金額	貸方科目	金額
現金預金	2	(受取配当金)	2

D 社の場合

譲渡時

借方科目	金額	貸方科目	金額
現金預金	100	(借入金)	100
(借入金)	30	現金預金	5

毎年度

借方科目	金額	貸方科目	金額
現金預金	6	(賃貸収入)	(10)
(賃借原価)	(4)		
(支払利息)	4	現金預金	4

この解答例は、当社で作成したもので、主催団体等から公表されたものではありません。

# 1 級

## 第 117 回簿記検定試験 模範解答

大栄教育システム

### 工業簿記

問 1

購入原料価格差異	56,250 円 ( U )
----------	----------------

問 2

原料費の差異分析	原料配賦差異	4,000 円 ( F )
	原料歩留差異	87,000 円 ( F )
直接労務費の差異分析	労働賃率差異	35,000 円 ( U )
	労働能率差異	45,000 円 ( U )
	労働歩留差異	90,000 円 ( F )
変動製造間接費の差異分析	予算差異	35,000 円 ( U )
	能率差異	35,000 円 ( U )
	歩留差異	70,000 円 ( F )
標準変動費差異合計		101,000 円 ( F )

問 3

#### 実際損益計算書

(単位：円)

売上高	( 24,450,000 )
標準変動費	( 12,078,300 )
標準貢献利益	( 12,371,700 )
標準変動費差異	( 101,000 )
実際貢献利益	( 12,472,700 )
固定製造間接費	( 4,980,000 )
棚卸資産金利	( 1,462 )
設備金利	( 450,000 )
販売手数料	( 2,474,340 )
固定一般管理費	( 710,000 )
残余利益	( 3,856,898 )

この解答例は、当社で作成したもので、主催団体等から公表されたものではありません。

# 1 級

## 第 117 回簿記検定試験 模範解答

大栄教育システム

### 原 価 計 算

#### 第 1 問

##### 問 1

	1 個当たり貢献利益	1 時間当たり貢献利益
部品 X	90 円	54,000 円
部品 Y	200 円	40,000 円

##### 問 2

	部品 X のみを製造・販売する場合	部品 Y のみを製造・販売する場合
貢献利益	324,000 千円	240,000 千円
営業利益	108,000 千円	24,000 千円

##### 問 3

部品 Y の最低販売価額	600 円
--------------	-------

##### 問 4

	部品 X のみを製造・販売する場合	部品 Y のみを製造・販売する場合
貢献利益	237,600 千円	153,600 千円
営業利益	108,000 千円	24,000 千円

#### 第 2 問

##### 問 1

	製品 A (100 個)	製品 B (50 個)	合 計
日商商店への売上原価	21,400 円	17,650 円	39,050 円

##### 問 2

	製品 A (100 個)	製品 B (50 個)	合 計
日商商店への売上原価	26,400 円	22,400 円	48,800 円